

新庁舎等整備の新たな方針(素案) 市民対話

～2拠点でまちの安心を着実に進める「両輪体制」～

本日のタイムスケジュール

時間（分）	内容
10時00分	開会
10時00分～10時05分（5分）	はじめに
10時05分～10時20分（15分）	説明 新庁舎等の整備における「両輪体制」方針(素案)について
10時20分～10時35分（15分）	ワーク①「期待・疑問・不安など、新たな方針(素案)に対して「気になった点」を教えてください」
10時35分～10時50分（15分）	全体共有① グループ内で出た疑問などに回答
10時50分～11時05分（15分）	ワーク②「新庁舎(深沢)のシティホール機能、あなたならどう使う？」
11時05分～11時27分（22分）	全体共有② グループ内で出た意見の発表(3分×7グループ)
11時27分～11時30分（3分）	閉会のあいさつ
11時30分	閉会

新庁舎等の整備における 「両輪体制」方針(素案) について

10時05分～10時20分 (15分間)

本日、お話しする内容

1. 新庁舎等の整備とは
 - これまでの計画の目的と概要
 - これまでの主な取組
2. 新たな方針「両輪体制」の素案とは
 - 「両輪体制」方針（素案）
 - 新庁舎等の建物構成（素案）
3. 今後のスケジュール、その他

1. 新庁舎等の整備とは

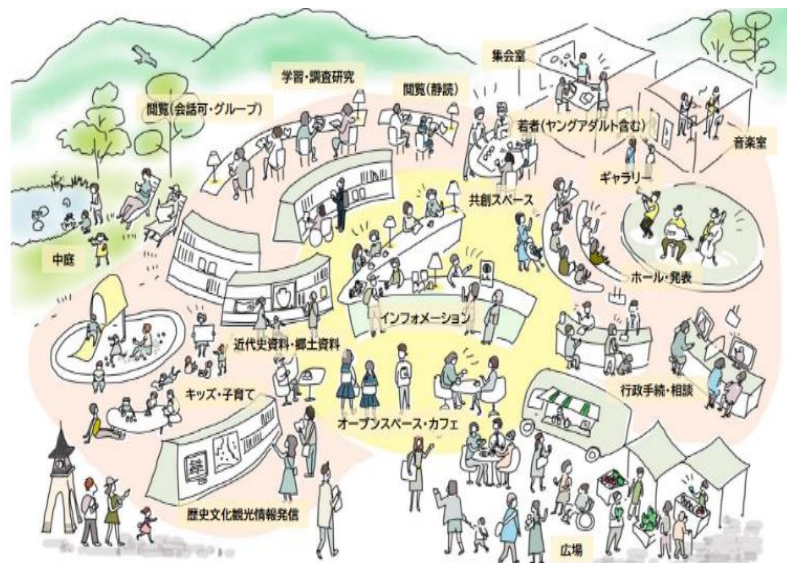
■これまでの計画の目的と概要

現在の本庁舎が抱える様々な課題の解決を図る

【今の場所（市庁舎現在地）】

窓口サービスの維持

中央図書館等の周辺の公共施設の再編



市庁舎現在地利活用のイメージ

【深沢】

本庁舎の移転整備

深沢行政センター等の公共施設の再編



新庁舎等のイメージ

1. 新庁舎等の整備とは

■これまでの主な取組

- H22 東日本大震災（H23. 3. 11発生）
- H28 「本庁舎整備方針」 → [移転方針決定](#) （現在地建替え、現在地長寿命化と比較検討）
- H29 「公的不動産利活用推進方針」 → [移転先：深沢](#) [今の場所：窓口・周辺公共施設再編](#)
- R4 「位置条例」の改正を提案 → 賛成16名（反対10名）で、[出席議員2/3に届かず否決](#)
- R5 「現在地利活用基本計画」 → [今の場所：窓口・中央図書館等](#)
- R6 新庁舎等の基本設計等の業務委託の契約締結（議会承認）
- R7 [新案「両輪体制」方針](#)（素案） → 位置条例を改正しない新案を検討

（年度）

1. 新庁舎等の整備とは

■趣旨

事業の一番の目的

「市民の安全安心を守るため、大規模災害時にも業務継続ができる安全な庁舎整備を早期に実現する」

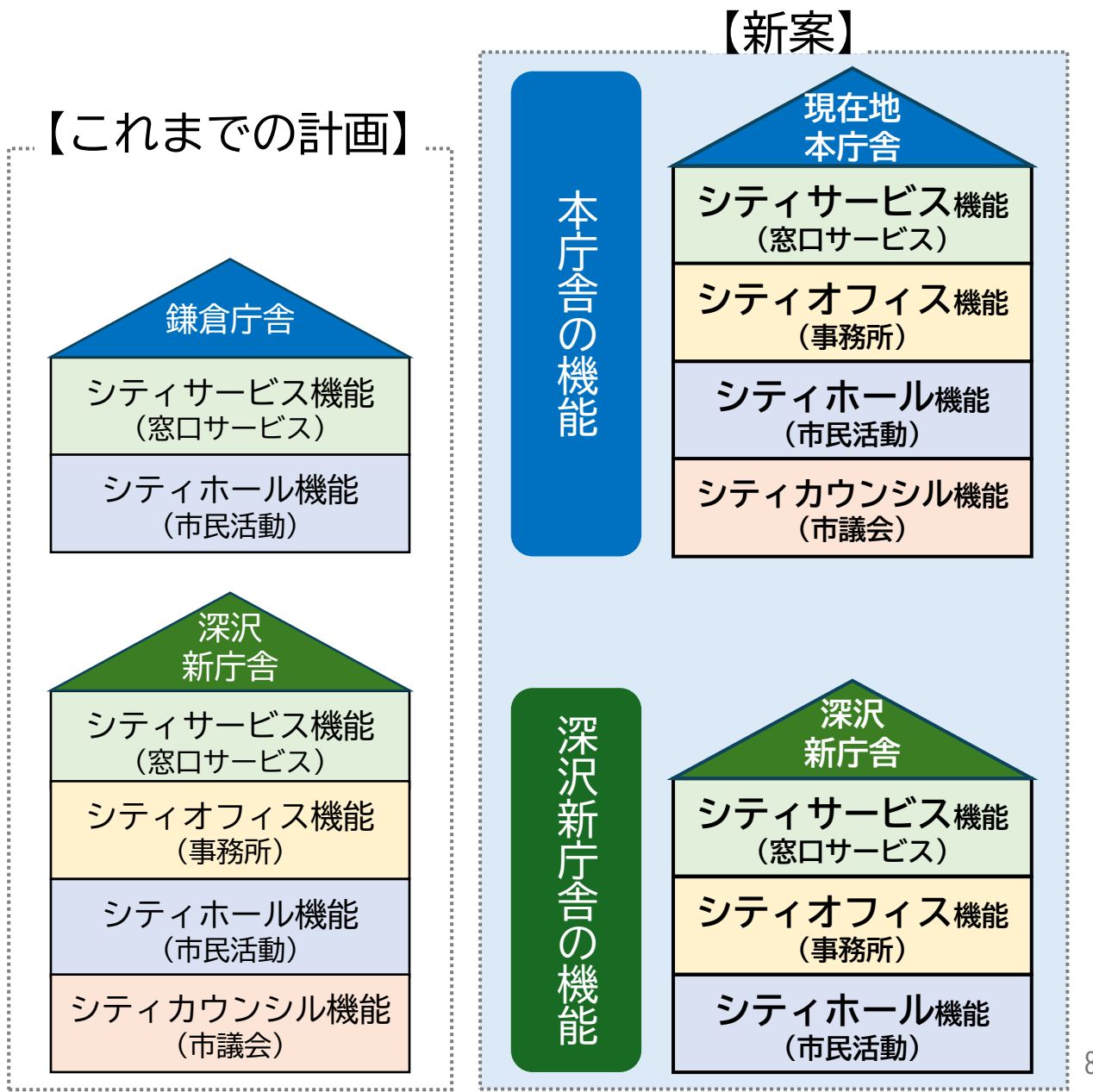
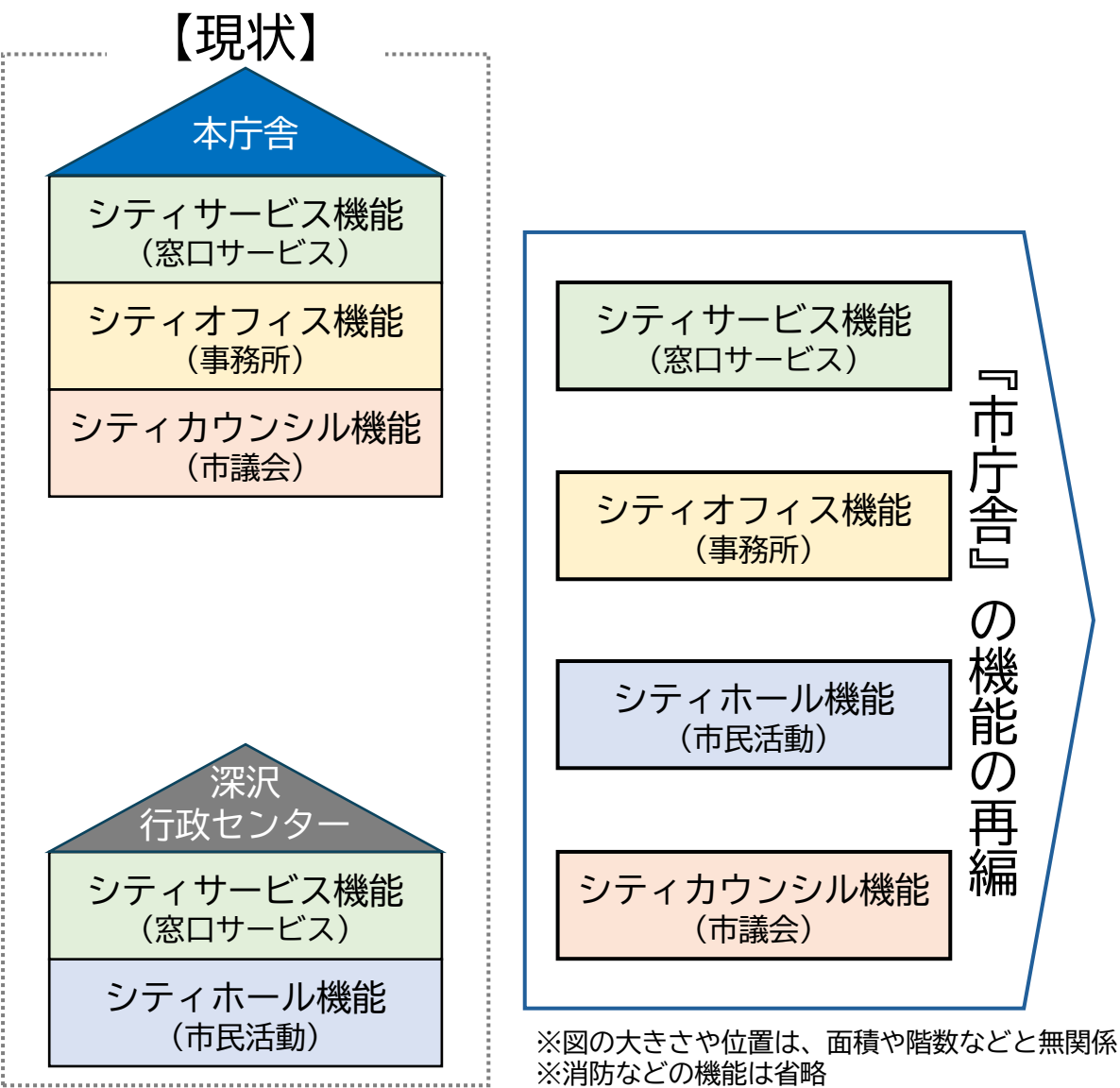
大規模災害が発生した際にも行政の業務を継続できるよう、防災機能を備えた新たな拠点を深沢エリアに整備します。この拠点は、災害時の中核となるだけでなく、日常においても市民の活動や交流の場として活用できる機能を備えます。

一方で、市庁舎現在地については、これまでと同様に窓口サービスの機能を維持し、市政の意思を形づくる機能（議会・政策判断等）を引き続き担う拠点として活用していきます。

市役所の役割を分担し、
現在地の本庁舎と深沢の新庁舎が『両輪』となり相互に補完し合う

2. 新たな方針「両輪体制」の素案とは

■「両輪体制」方針（素案）



2. 新たな方針「両輪体制」の素案とは

下線部が、これまでの計画からの変更点

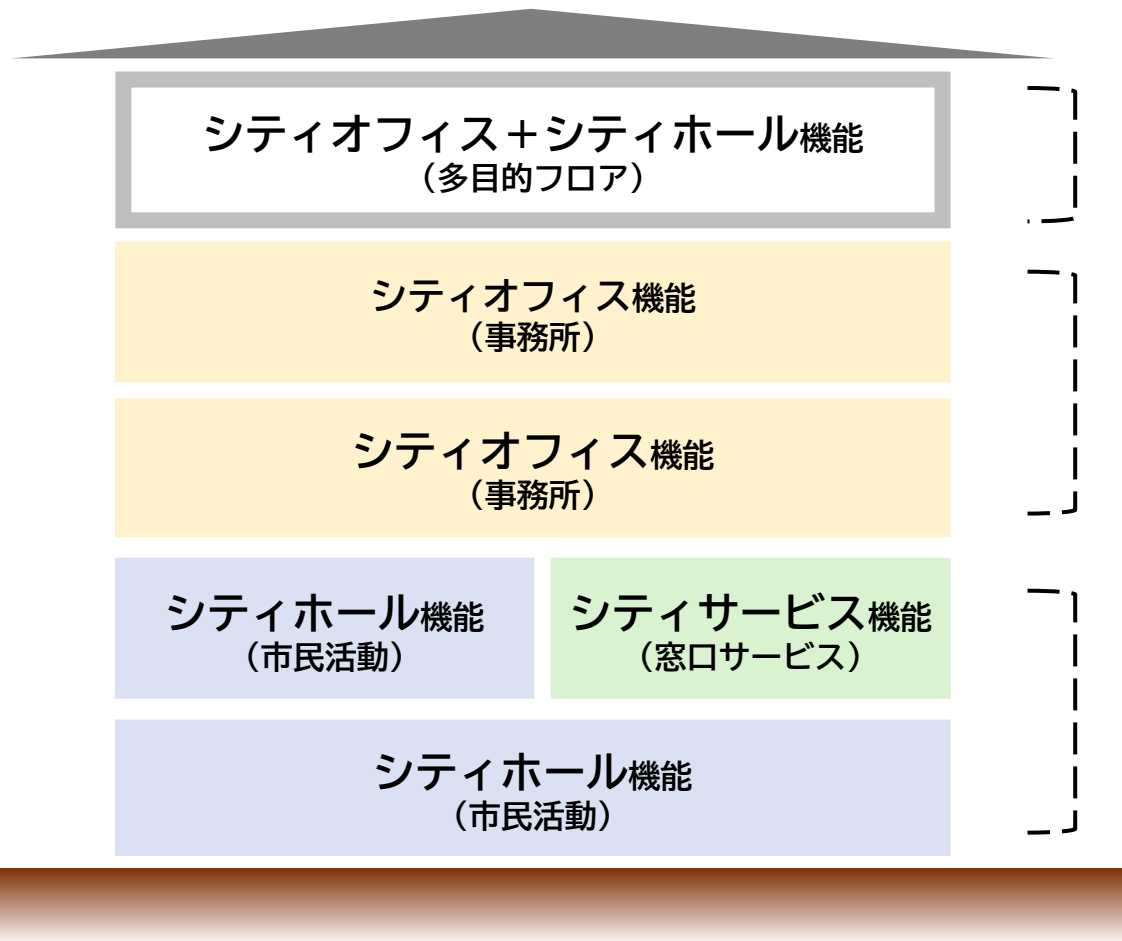
■「両輪体制」方針（素案）・・・二つの庁舎の主な役割

項目	本庁舎(鎌倉・現在地)	新庁舎(深沢)
位置付け	<u>本庁舎</u> (<u>現行の位置条例のまま</u>)	<u>分庁舎</u> (<u>分庁舎設置は条例制定不要</u>)
役割	<u>・市政の意思を形づくる機能(議会・政策判断等)</u> <u>を引き続き担う拠点</u> ・窓口サービスの機能を維持	・大規模災害が発生した際に行政の業務を継続できる防災機能を備えた新拠点(日常においても市民の活動や交流の場) ・親子がつどい、子どもをまんなかにつながる場
機能	<u>本庁舎(企画、総務、観光、文化財等)・市議会・中央図書館・鎌倉生涯学習センター・NPOセンター・わかたま・民間機能</u>	<u>分庁舎(税、防災、産業、子育て、福祉、環境、建設、教育等)、深沢図書館・深沢学習センター・NPOセンター・わかたま・消防</u>
規模	約13,160㎡・地上2階地下1階	約24,300㎡・地上5階＋免震層
職員比	<u>100人～200人程度(20%)</u>	<u>600人～700人程度(80%)</u>
概算施設整備費	約140億円(※)	約170億円(※)
整備	<u>新築(建替え)</u>	新築

※物価上昇の影響は事業の進捗に応じ今後計算

2. 新たな方針「両輪体制」の素案とは

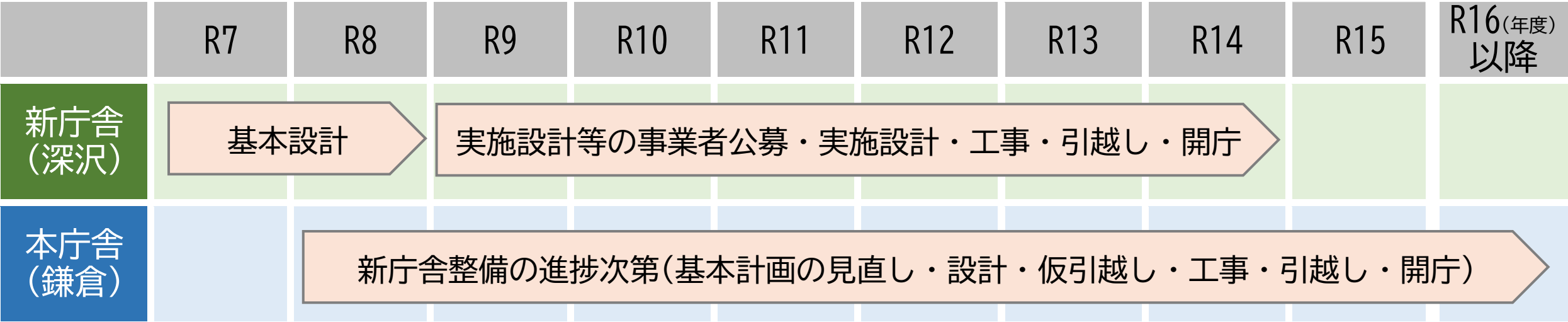
■新庁舎等の建物構成（素案）



- 多目的フロア
市や市民が利用できるスペース
屋上テラス
- 事務所
市役所執務室、消防執務室
- 市民活動
図書館、学習センター
NP0センター、わかたま 等
- 窓口サービス
手続・相談スペース
- 消防署

3. 今後のスケジュール、その他

■スケジュール 新庁舎(深沢)は令和15年(2033年)3月前後の開庁を想定しています。



■その他 予算等、市議会に必要な議決事項を順次諮っていき、新庁舎等の基本設計を再開して検討を進め、一層の具体化を図ります。

本日のタイムスケジュール

時間（分）	内容
10時00分	開会
10時00分～10時05分（5分）	はじめに
10時05分～10時20分（15分）	説明 新庁舎等の整備における「両輪体制」方針(素案)について
10時20分～10時35分（15分）	ワーク①「期待・疑問・不安など、新たな方針(素案)に対して「気になった点」を教えてください」
10時35分～10時50分（15分）	全体共有① グループ内で出た疑問などに回答
10時50分～11時05分（15分）	ワーク②「新庁舎(深沢)のシティホール機能、あなたならどう使う？」
11時05分～11時27分（22分）	全体共有② グループ内で出た意見の発表(3分×7グループ)
11時27分～11時30分（3分）	閉会のあいさつ
11時30分	閉会

ワーク①

期待・疑問・不安など、
新たな方針(素案)に対して「気になった点」を
教えてください

10時20分～10時35分 (15分間)

全体共有①

期待・疑問・不安などに
市長・副市長がお答えします。

10時35分～10時50分 （15分間）

ワーク②

新庁舎(深沢)の「シティホール機能」
あなたなら、どう使う？

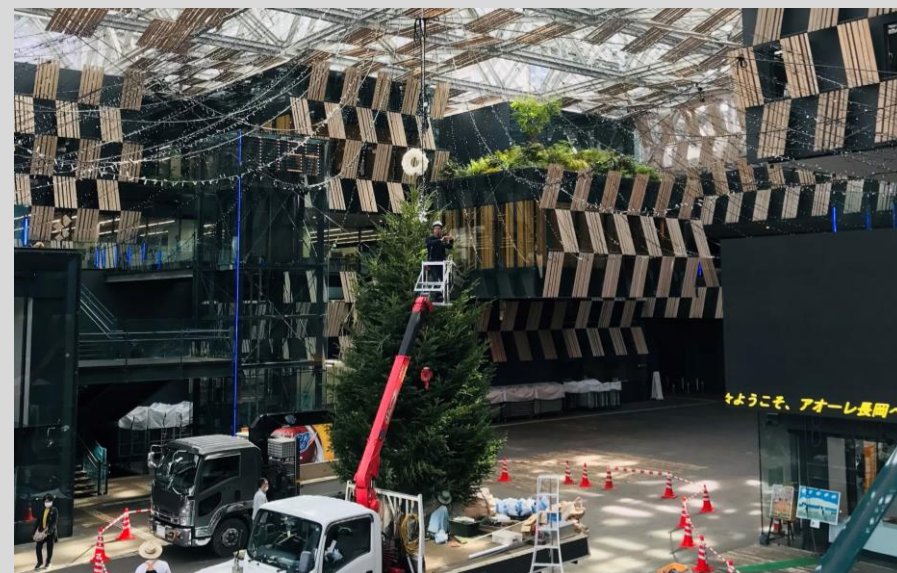
10時50分～11時05分 (15分間)

シティホール機能を有する公共施設の事例



ゆいの森あらかわ ゆいの森ホール
(東京都荒川区)
図書館・文学館等

アオーレ長岡 ナカドマ
(新潟県長岡市)
市庁舎・アリーナ・広場等



はぐくるりん 屋上庭園
(東京都立川市)
子育て支援・保健センター

おにクル オープンギャラリー
(大阪府茨木市)
ホール・図書館・市民活動センター等



全体共有②

みんなで考えたアイデア
共有しましょう
1グループあたり3分

11時05分～11時27分 （22分間）

新庁舎等整備の新たな方針(素案)
市民対話

閉会のあいさつ

新庁舎等の整備における「両輪体制」方針(素案)への
ご意見を10月17日(金)まで募集しています
詳しくは、本日の配付資料または市ホームページを参照